

徳島県企業局経営計画における「進行管理表」の 平成29年度進捗状況及び評価について

1 徳島県企業局経営計画の推進方策

- ・平成29年度を初年度とする10年間の「企業局経営計画」について、計画的に事業を実施し、効果的・効率的な事業の推進を図るため、PDCAサイクルによる進行管理を実施
- ・平成29年度の進捗状況について、「企業局戦略会議」で評価し、外部有識者による「戦略的経営推進委員会」に報告、意見を聴取
- ・進捗状況及び評価の結果を、企業局ホームページで公表

2 進行管理表の達成状況別取組数

取組数	進 捗 状 況			
	A 順調または妥当	B 概ね順調または概ね妥当	C 要 努 力	D 要見直し
61	47(77%)	13(21%)	1(2%)	0(0%)

主な実績と評価

経営目標 1 社会貢献の加速

- A No. 1: 廃止発電所、砂防堰堤などを活用した小水力発電実証モデルの検討・導入
(KPI: 平成32年度から小水力発電施設の実証実験)
⑳神山町2カ所での流況調査、概略設計に着手 (目標: 流況調査・概略設計)
- B No. 4: 東京五輪キャンプ地誘致を見据えたカヌー拠点の整備支援
(KPI: 平成29年度末までに艇庫用地の整地及び外灯の設置)
⑳外構工事は、H30年3月発注でH30年9月に完成見込み (目標: 艇庫用地の整備)
- C No. 7: 地域が進める森づくりを支援
(KPI: 平成33年度までの5年間で500haの取得支援 年間100ha)
⑳30ha: 那賀町24.14ha+上勝町6.4ha=30.54ha (目標: 100ha取得)
→㉑那賀町木頭ほかにおいて、100ha以上の取得支援予定
- A No. 12: 川口エネ・ミューを活用した見学会等の実施
(KPI: 見学者数 年12,000人以上)
⑳エネ・ミュー来館者数18,332人 (目標: 12,000人以上)

経営目標 2 安全安心の確保

- A No. 17: 工業用水道管路の耐震化
(KPI: 平成33年度末までに緊急性の高い管路8.4kmの整備)
⑳進捗率: 40%完了 (目標: 26%)
- A No. 25: 防災・事故復旧訓練、研修の実施
(KPI: 訓練・研修の実施 年4回以上)
⑳訓練・研修を5回実施 (目標: 4回以上)
- B No. 40: 維持管理におけるロボット活用での大学、民間等との連携
(KPI: 産官学連携による調査・研究)
⑳徳島大学との共同研究を開始 (目標: 連携による調査・研究)

主な実績と評価（つづき）

経営目標 3 経営力の強化	
A No. 45：他部局、他機関との積極的な人事交流 (KPI：他部局等との人事交流 年1名以上) ⑳新たに那賀町へ機械職1名を派遣（目標：1名以上）	
A No. 49：工業用水の未売水低減対策のための新規需要の開拓 (KPI：企業訪問数 年15社以上) ⑳企業15社訪問→2,000m ³ /日の増量（日亜化学工業(株)） (目標：企業訪問15社以上)	
B No. 50：工業用水の未売水低減対策のための雑用水としての利用拡大 (KPI：企業訪問数 年15社以上) ⑳企業15社訪問→新たな利用拡大はなし（目標：企業訪問15社以上）	

3 経営計画の取組事項と進捗状況の評価

()は再掲分を含む

取 組 事 項	項目数	評 価			
		A	B	C	D
経営目標 1 社会貢献の加速					
① 自然エネルギー導入の加速	3	1	2	0	0
② 既存ストックの有効活用と政策連携による地方創生への貢献	7	4	2	1	0
③ 戦略的な情報発信の推進	5 (6)	5 (5)	0 (1)	0 (0)	0 (0)
経営目標 2 安全安心の確保					
④ 南海トラフ巨大地震・活断層地震対策、老朽化対策	6	6	0	0	0
⑤ 危機管理体制の強化	8	8	0	0	0
⑥ 適正な施設の維持管理	5	5	0	0	0
⑦ 工事、維持管理等の効率化	2 (5)	1 (4)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
経営目標 3 経営力の強化					
⑧ 未来を切り拓く人づくりと組織づくり	7	7	0	0	0
⑨ 経営資源の有効活用	11	7	4	0	0
⑩ 情報収集の強化	7 (9)	3 (5)	4 (4)	0 (0)	0 (0)
計（再掲を除く）	61	47	13	1	0

4 戦略的経営推進委員会での主な意見（平成30年8月2日開催）

- ・現在の経営状況を今後も継続していただきたい。
- ・C評価について、今後10年の経営計画で、しっかりと取組を進めて欲しい。